



千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.11.12 No. 3307

暗黒の天皇制の再来を許すな!

「即位の礼」強行弾劾

11・23 大嘗祭に反対 集会へ結集を

政府・自民党は、新天皇の「即位の礼」を、数々の反対をおしきって強行する。われわれは、この「即位の礼」強行を、怒りをこめて弾劾する。そして、本日の反対集会に総力で立ちあがるとともに、二十三日の「大嘗祭」反対集会に全力で決起することを決意する。

新天皇の「即位の礼」は、単に「新しい天皇の御披露目」などというものではなく、再び、戦前の天皇制に道をひらくものである。それは何よりも第一に、東京だけでも三万七千人にもふくれあがった、警察権力による戒厳令状態によく示されている。また、現代の治安維持法である破防法の発動策動など、天皇のためには何をやっても許されるとする、恐るべき攻撃なのだ。天皇制の前では民主主義の一カケラも存在しないといえる。

差別の元凶

第二に、天皇制こそが差別の元凶であり、天皇制の全面化は、差別の激化をもたらすのだ。

天皇制の「万世一系」や「男子相伝」という、「血のイデオロギー」こそが、女性差別、部落差別をはじめ、民族差別、「障害者」差別など、数々の差別の根源に、天皇制があるのだ。天皇家に生まれたもののみが、「貴い」とする考えには、「法の下には平等」という民主主義の理念とは、相入れないものだ。「憲法」とか「象徴」などで、民主主義と天皇制が両立するなどと粉飾されることは許されないのだ。これは、中曽根、渡辺(美)、梶山ら、いわゆる「政府高官」のひきおこす数々の差別発言の元凶にも、彼らが天皇主義者であるからだ。

海外派兵 許すな

第三に、天皇制は今策動されている自衛隊の海外派兵と一体のものだ。自衛隊の海外派兵には、一片の正義性のカケラもない。日帝の「国益」を守るためにのみ、海外派兵は策動されているのだ。そして、ひとたびこれを許してしまうなら、止めがなはずれ、中東だけでなく、アジアにそのキバはむけられていくのだ。そしてその時には、侵略の旗印に「国益」と「天皇」が掲げられるのだ。軍事大国化を許すな。このように十二日の「即位の礼」、二十三日の「大嘗祭」をもって、再び天皇が、政治の、社会の前面にでることを許してはならない。

暗黒の天皇制の再来を許すな。

十一・二三大嘗祭反対集会に全力で決起しよう。

11.12 わが子よ、断じて銃をとるなかれ

子供たちへ ——
自衛隊を中東に派遣するんだって。あなたたちが大きくなるころにはこの平和憲法の下で、公然と徴兵が行われるかも知れないわ。お母さんは戦争を直接は知らないけれど、本やテレビで知ることができた。そして十分、怒った。でも、今、日本の政治を動かしている人たちは怒らないんだ。そしてまた、同じ誤りを繰り返そうとしている。戦争というのは、正義だの聖戦だのと理屈をつけても、結局は人殺しだ。前の大戦の時のように、これから人を殺し、人に殺されようとしているわが子を、万歳と送り出すなんて、お母さんはまっぴらご免だ。そんなことにならないために、できるだけのことをするけれど、もし万一、あなたたちが戦争をしなければならなかったら、その時は、ためらうことなく、この国を捨てなさい。人の心をなくしてまで、国に従うことはない。そんなのはもう国家ではないのだから。

—— 母より
【毎日新聞・声の欄より】



11月18日(日) おしらせ

家族会総会

※4回 家族会総会にあつまろう!!

会員のみならずお元気でしか。何かといそがしい秋の真只中、家族会もみなさまの御協力と四年目にこぎつけることができました。ありがとうございます。

この一年は、J.Rへの不当な首切りや組合差別への反響が開始され、分割・民営化体制にするものぞ、闘う労働組合・動力千葉の姿を世間に明らかにしました。学校で旗めく日の丸・イラクへの自衛隊派兵に心を痛めている方も多くはないでしょうか。

このようなかた、みなさんと一同に会し、闘うお父さんと心を一つにしていきたいと思っております。

第四回総会を十一月十八日(日)に開催しますので、ぜひとも声をかけ合って御出席下さいませようよろしくお願ひいたします。

日時 十一月十八日(日) 十三時
場所 千葉市社会センター